

## ごあいさつ

仁方中学校は昭和22年4月に開校し、76年の歴史を刻んでまいりました。これまでの卒業生は、10,087名にのぼります。今年度の生徒在籍数は、3年生56名、2年生46名、1年生50名の計152名、学級数は各学年2学級ずつ、特別支援学級2学級の計8学級（令和5年4月1日現在）です。

本校は、呉市東部の仁方地区に位置し、北には野呂山連峰、西には緑の白岳、南には瀬戸の海が開け、その先には雄大な安芸灘大橋が見える、風光明媚な地にあります。昔ながらの町並みや史跡が数多くあり、地場産業としては、全国的に有名なヤスリ産業、清酒の醸造などがあります。

今年度も、校訓「自主・自立、そして絆」のもと、学校教育目標を「自ら学び心豊かな生徒の育成～守破離を軸とした教育活動の推進～」とし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」の育成を目指し、地域や家庭から信頼される学校づくりを推進してまいります。また、これまでと同じように、仁方小学校との小中一貫教育の取り組みを基盤としながら、呉市がめざす「未来を創る人材の育成」に向けて、「防災教育の深化」「授業改善の推進」「個を大切にした支援の充実」に取り組んでまいります。

3年間続いたコロナ禍もなんとか出口が見えてまいりました。今年度は保護者・地域の皆様にも学校にお越しいただき、生徒たちが頑張る姿を見ていただく機会も増えるものと考えています。皆様のご支援・ご協力をいただきながら、生徒が安心して笑顔で学び、成長できる学校を目指してまいります。今後とも、よろしく願いいたします。

令和5年4月

呉市立仁方中学校 校長 平田洋一